



葦山・ぶなの森 通信

発行日:令和2年3月25日

発行者:特別養護老人ホーム 葦山・ぶなの森

(伊豆の国市葦山山木 391-1)

ホームページ:<http://www.buna-no-mori.jp/>

メール:tokuyou-nirayama@buna-no-mori.jp



▲QRコード

「地域に貢献」情報 令和2年4月号

コロナウイルス対策

新型コロナウイルスにより、全世界に大きな影響が出ております。皆さんの生活にも影響が出ているのではないのでしょうか?今回は当施設の状況をお伝えできればと思います。

現在(3月25日時点)、当施設ではコロナウイルス、インフルエンザの罹患者はおりません。厚生労働省から「社会福祉施設等における感染拡大防止のための留意点について」通知されており、法人としても対策を行っております。

2月末より、施設は面会のご家族や内科以外の往診、ボランティア・業者様、温泉利用者様の立ち入り制限にご協力頂いております。また、行事・外出レクリエーション等も原則行っておりません。

職員においては、出勤時に体温測定を義務付け、風邪症状



ある場合は出勤前に連絡するように対応しています。また海外渡航を禁止し、旅行等や職員ご家族の海外渡航のケースも事前に管理者に相談する形をとっています。

マスクや消毒においては、現在発注しても納品がない状況が続いています。さらなる感染症に備えるため積極的な使用ができない状況にあります。本来であれば全職員が毎日マスクを着用している時期ですが今年は見合わせざるを得ません。マスク用のシートを活用し、マスクを長めに使用できるよう工夫を

行っています。3月18日に政府から、マスクが配布されることが通達されております。

国民1人ひとりが外出先を注意したり、行動を律することは、これまでに経験のないことです。感染症への考え方や働き方、コミュニケーションも大きく変わる出来事のように思えます。いつまで自粛が続くか分からない状況もあり、経済的な影響も大きく出ております。一刻も早い終息を誰もが望んでいます。

最後に、災害や非常事態には多くのデマが流れます。情報の発信元をしっかりと確認し、行動に移すようにしましょう。



絵画展 開催中!

4月から、画家・大場茂之様の絵画展を葦山・ぶなの森在宅棟1階地域交流プラザにて行います。※現在はコロナウイルス対策中ですが、解除になった際にぜひご来場ください。

大場茂之様は1955年宮城県生まれ、現在伊豆の国市在住の画家です。コンクール受賞歴や数々の院展での入選、個展を開かれています。師として平山郁夫を筆頭に小山硬・大矢紀・今井珠泉の指導を受けておられ日本美術院に在籍しておられます。



今月の見出し

- ①コロナウイルス対策 ⑥リハビリのすすめ
- ②絵画展 開催中! ⑦栄養だより
- ③葦山・ぶなの森の顔 ⑧ナースの一言
- ④今月の施設長 ⑨サービスのご案内
- ⑤かいご情報 ⑩求人案内
- ⑪編集後記
- ⑫問い合わせ先

今月の施設長

キャリアと言われるものにはビジョン型と価値観型の2つがあり、前者は「将来どうなりたいかというビジョンを掲げてそれに向かって進んでいく」もので、後者は「今、何を大事にしているか」「何をしているのが自分らしいか」です。日本人は後者が多いと言われています。このキャリアは、約80%が偶然に左右され、その「偶然」を引き寄せるための自分の行動が重要だそうです。それは、好奇心、柔軟性、持続性、楽観性、冒険心であり、結局キャリアとは「どう生きるか」なのかなと



感じた記事でした。
(施設長 安河)

かいご情報

介護のコミュニケーションについてです。介護にとって重要な要素です。言葉と仕草が一致しているときは相手に安心感を与えますが、不一致なときは不信感・不安を与えます。感情の伝達は、言葉による感情表現が7%、声38%、顔55%となり、およそ93%は非言語で伝わってしまうそうです。93%のありようが、介護の質に大きく影響します。特に認知症の方は“ケアする側の心身の状態を写す鏡”とも言われ、非言語的なメッセージをするべくキャッチし反応します。セルフケアを行い、無意識に伝わる情報をコントロールしたいものです。



☆葦山・ぶなの森の顔(職員紹介コーナー)☆

第44回目は、八牧2丁目介護職 佐藤です。

名前:佐藤 亮(さとう りょう) 出身地:函南町 趣味:読書・パソコン

ひとこと:葦山・ぶなの森7年目、ユニット職員と協力し

合って、ご利用者様により良いケアを提供できるよう

頑張ります!



リハビリのすすめ

春が近づき外出の機会が増える時期ですね。(今年はちょっと...ですが)歩行や立ち上がりなどの能力は生活動作にもつながりますので、下肢運動をして準備をしていくのは、いかがでしょうか?座ったまま、できる簡単な運動を紹介します。

①膝伸ばし運動(大腿四頭筋を強化)座ったまま両膝を伸ばし10秒静止する。まずは、5回位から試してみてもいい?②もも挙げ運動(腸腰筋を強化)片脚ずつ交互に挙げていきます、左右で20回位から試してみてもいい?*痛みがある時は中止して下さい。

(機能訓練士 樋川)



栄養だより

認知症予防・減塩対策として注目されているのが『和食+牛乳・乳製品』の組み合わせです。一見ミスマッチに思えますが、だし汁を牛乳に変えると牛乳の旨み・コクが味に深みを与え、塩分控えめでも満足する仕上がりになり、さらに、和食では不足しがちなカルシウムも補えます。また、牛乳・乳製品は認知症を防ぐ食品としての報告もあります。例えば豚汁なら、すべての具材が柔らかくなったところへ、1人当たり50mlくらいの牛乳と、いつもより少なめの味噌を入れると、減塩でもまろやかなおいしさが味わえます。(管理栄養士 稲葉)



ナースの一言

新型コロナウイルスの流行の話題ですが、WHO(世界保健機構)よりパンデミック～世界的流行～宣言されました。日本でも感染者の拡大が続いており、驚異的であります。又、静岡県内でも感染者が確認されております。

感染予防対策は、手洗い・うがい・マスク着用と人混みをさけるようにしましょう。37.5度以上の発熱が4日以上続き、強いだるさや息苦しきの症状が出たら東部保健所に相談しましょう。

(看護職 浅川)



サービスのご案内 (令和2年3月25日現在) ※ぜひお問い合わせください!

入居(特養) 担当:河野・杉本	定員80名入居。待機者10名(介護3以上で、すぐ入居希望の方)。ご相談、施設見学に是非お越し下さい! 全室個室ユニット型施設です。 直通電話:055-940-0027
ショートステイ 担当:勝亦・内山	定員40名。共生型として障がいのある方も利用対象となります。新しい建物・設備をぜひ見学ください。利用2カ月前よりご予約受け付けております。 直通電話:055-940-0035
デイサービス 担当:稲木・内山	定員35名。新しい設備で、ゆったり温泉を堪能ください! サービス提供時間 9:00~16:10 となります(総合事業は 9:00~15:30、サービスAは 9:00~13:10)。 直通電話:055-940-0037
ケアマネジャー 担当:太田・澁谷	ケアマネジャー4名体制(太田、澁谷、市川、村野)。主任ケアマネジャー配置しています。お気軽にお問い合わせください。 直通電話:055-940-0036
放課後等デイサービス 担当:室伏・細川	定員10名。発達障害、知的障害のある学齢期児童が利用対象となります。月~金曜日・長期休業中の開所日がサービス提供日になります。 直通電話:055-940-0027
配食サービス 担当:稲葉・内山	伊豆の国市の委託事業で、ぶなの森で作った昼食をお届け致します。管理栄養士の考えたバランスの良い食事をお届けしています。 直通電話:055-940-0038
地域交流プラザ 行事予定	露天風呂・内湯・足湯:新型コロナウイルスの影響で4月も休止いたします。 ぶなカフェ:新型コロナウイルスの影響で4月も休止いたします。



求人案内

一緒に働いてくださる職員さんを募集しております。詳細はホームページへ!中途採用の方も安心して働けます。



募集要件

職種:介護職員・看護職員
勤務形態:正職員・非常勤
問い合わせ:担当/安河・杉本



2019年9月OPEN!

編集後記

卒業・入学・花見の季節も、今年は新型コロナウイルスで雰囲気違います。国も、企業も、病院も、施設も、どの団体も感染症の対策におわれ、重要な判断をする局面が多いかと思えます。100%の対策は難しく、見えない敵との戦いですが、命が優先されることには間違いありません。(杉本)

問い合わせ先



葦山・ぶなの森

〒410-2141
静岡県伊豆の国市葦山山木 391-1
TEL 055 (940) 0027 FAX 055 (940) 2700

函南・ぶなの森

〒419-0114
静岡県田方郡函南町仁田 284-5
TEL 055 (970) 1127 FAX 055 (970) 1155

《社会福祉法人 函要会》

法人本部: 〒419-0114 静岡県田方郡函南町仁田 284-5
TEL 055 (970) 1127 FAX 055 (970) 1155

ホームページ <http://www.buna-no-mori.jp>